

令和7年2月9日執行 福津市長選挙

選挙公報

投票日 令和7年2月9日
福津市選挙管理委員会

その一票が 未来を 咲かせる

投票時間 午前7時から午後8時

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

市民が主役になるまち!

新設校に関する議事録の不存在に始まり、様々な問題が浮き彫りになった1年。市民の声は締め出され、情報は遮断され、命と暮らしが脅かされる現状を前に、立候補を決意しました。

「市民のためのまち」にするにはどうすればいいか。行き着いたのは、「市民がまちづくりの主体となって、行政がそれをサポートする」、まちづくり基本条例の生きたまち＝北海道二セコ町のまちづくりでした。

これから、行政経営システムの正常化・健全化に向けて動き出します。新しい福津市に、秘密は必要ありません。みんなで公共の課題を解決していく、みんなのまち。新しい福津市で、あなたは何がしたいですか？



刀禰詩織

1979年生。神興東小、福岡東中、福岡高校、上智大学卒業後、西日本新聞社で記者、東京で雑誌記者・編集者に。2011年の3・11を機に帰郷。会社経営(民宿、英語教室など)。

とねしおり

学校新設78億円は白紙

- ・児童推計に大幅な“誤り”が発覚した今、過密対策は市民交えて早急に議論しよう
- ・校区外通学者には無料スクールバス

～白紙によって生まれる「余力」で実現したいこと～

校舎改修・給食無償化

- ・長寿命化遅れ、壁が落ちてくる学校は早急に改修
- ・157自治体で進む給食無償化。福津市も続こう！

乗り合いタクシー・移動販売支援

- ・電話で予約できる、定額制のAI配車を導入
- ・家の近くでお買い物ができる、移動販売車支援

急げ緑化型雨水整備

- ・低すぎる雨水整備率…、グリーンインフラで防災力UP！

循環する農業&経済へ

- ・循環する大地、川、海をつくる“新しい土木”で、農業、漁業、観光業をもっと豊かに&持続可能に

情報公開&特別職公募

- ・「公文書は、市民がまちづくりをしやすように市が保管している、市民の財産」という発想に

市民提案型のまちづくり

- ・市民主導のまちづくりを行政が支える形に転換
- 「市民提案制度」「市民提案型ふるさと納税」

子どもの権利条例制定／子どもの相談救済機関設置／常設の居場所(遊び場)設置／5歳児健診導入／学童保育値上げ撤回／子ども医療費助成18歳まで／子育て見守り兼ねたおむつ定期便／学校以外で学ぶ子どもたちの費用補助／スクールカウンセラーとソーシャルワーカー増員と常勤化



とねしおり

無所属・45歳

多くの問題を抱え、事業費が現時点で80億円近くと膨大化している 宮司地区新設小学校建設(現在造成中)を一旦中断

市全体の子どもたちの教育環境の格差解消を、長期的な市の財政計画を踏まえ再検討します！

市の基金債券運用23億円損失、投資額74億円を守るため早急に対応。

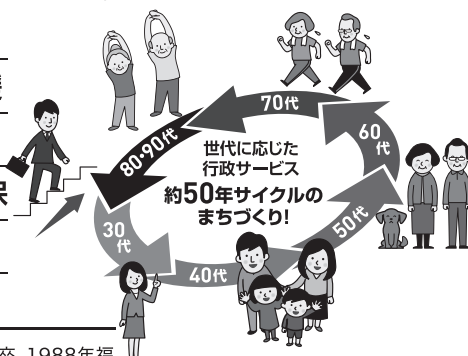
専門家によるプロジェクトチームを編成し、スピーディーに対応します。



福津はもっと良くなる。

—— 安心して住み続けられる市であるために ——

- ☑子どもたち全員をしっかり育てる
- ☑高齢者が安心して暮らせる生活支援
- ☑災害に強く暮らしやすい基盤を整備
- ☑魅力ある農水産業の生産環境を確保
- ☑松林や山林、海岸等の環境を守る
- ☑市の経済循環を向上させる



略歴

1963年生まれ。福津市出身。佐賀大学理工学部卒。1988年福岡市役所入庁、福津市役所に移行後2020年9月退職。2021年福津市長選挙に立候補、落選。2024年関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科修了。MBA(経営管理修士)。



政策で選ぶなら

← 詳細は公式サイトをご覧ください

小田
のゆき
ぶき
無所属
62歳

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

福津市役所は、お上意識から市民に寄り添う市政へ

日本人の美しい心=武士道(正義・勇気・仁)で勇気を持って行動します。

なぜ90歳を過ぎても立候補するのか！

福津市の悪しき慣習が続く市政が許せないのです。

- ・これまでの実態を明らかにし、不正や疑惑のない福津市を目指して市長選挙を戦います。
- ・市民の大切な財源が、無理・無駄に支出されないように公共工事入札は、ガラス張りにします。
- ・悪しき慣習を無くし、誰にも公平・公正な民主主義の市政にすることが、私に与えられた天命だと思っています。



古賀
しげのぶ
無所属

皆さんと共につくる
7つの約束

- ① 行政改革により、既特権・利権構造をなくします
- ② 日本を背負う若者を育む人づくり
- ③ 活力と賑わいのあるまちづくり
- ④ 住みたい魅力あるまちづくり
- ⑤ 恵まれた自然と共生できるまちづくり
- ⑥ 市民の「絆」を大切にしてみんな幸せに
- ⑦ 安心、安全なまちづくり

福津市長として8年、福津の経済や観光を盛り上げるために、民間活力導入、広域連携、産学官連携に積極的に取り組み、福津に興味を持ってファンになってくれる人を増やすため、東京大阪福岡さまざまな場所に出向き福津を売り込んできました。先人のたゆまぬ努力の上にこれらの取り組みを継ぎ、令和2年実施の国勢調査で、人口増加率が実質「全国2位」となるようなまちとして、福津市は現在のステージを歩んでいます。人口が増えれば、その分問題も発生します。諸課題と向き合うたびに、「そんなの必要ない」「そんなのできっこない」沢山のマイナスのご意見もいただきました。その度に私は、かつて砂漠にハリウッドを思い描いた人がいたことを思い出し、福津のまだ見ぬ未来を想像し、1つ1つ乗り越えながらここまでまいりました。次の4年間も止まることなく、さらに次のステージにまいります！

◎水災害に強いまちづくり

現在福津市では、私の二期目の公約であった「福津市雨水管理総合計画」の作成に取りかかっており、市内のさまざまなポイントの安全性をチェックしています。令和2年に国が発表した「流域治水」の考え方を踏まえ、福津市ではこれから、市内の雨水が川に集まる速度を遅らせたり、時間差を作る目的で、さまざまな場所で、水を「貯留」させたり、浸透性素材に変えていくなどの整備をすすめています。

◎災害対策と連動した学校建設

宮司地域の新設小学校では、小学校自体が貯留施設としても機能するという考え方をグラウンドなどに導入する予定です。校庭内には、雨水を下水道に直接流さず、ゆっくりと地中に浸透させるためのしくみである「雨庭」を取り入れ、市民の皆さまにその作り方や効果を目で見て親しんでもらえる空間にします。

◎「循環」をテーマにした企業誘致

近年の国際社会の影響を受けての燃料費や肥料の高騰は、本市の重要な産業である農業にとって、今後肥料が手に入らない、という大きな影響を及ぼす可能性すらあると感じています。福津市の農業を守ることは、市民生活と食料を守ることと同じです。企業誘致の一環として、福津市の下水道から出る汚泥を、有機系肥料に作り変える企業の誘致を目指します。市がこれまで産業廃棄物としていた下水道汚泥を提供した上で肥料を作ってもらうことで、安定して安価な「肥料が手に入り続ける」環境整備につなげていきます。

- ◎高齢者の買い物支援、ゴミ出し支援などと地域の連携のしくみづくり
- ◎JR 福岡駅みやじ口から、福岡海岸につながる道、宮地嶽神社につながる道の無電柱化
- ◎重要文化財に指定された津屋崎豊村酒造を中心とした上質な環境を生かしたさらなる観光振興
- ◎耕作放棄地の解消、海の環境再生（産学官連携）による農水産業の振興
- ◎福津の海のマリンスポーツ店、ヨットハーバー利用団体と連携した海教育プログラム社会実装

プロフィール 1970年7月4日生 【公式ホームページ <https://harasaki.jp/>】
昭和52年4月福岡小学校入学 昭和58年3月福岡南小学校卒業 福岡教育大学附属福岡中学校卒業
福岡高等学校卒業 早稲田大学社会科学部社会科学科卒業 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業



先見性と実行力！
まだ見ぬ、その先の福津へ

公式HP



はらさき
原崎

ともひと
智仁

54歳

無所属

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

市民の暮らしを第一に！

新時代は減税とまちづくりへの投資

稼げるまち



民間と市が一体となって増収

雇用の確保と市の増収のため起業家・企業誘致を進めています。市ではふるさと納税（企業版も含む）などで自主税源を強化します。

物価高から生活を守る減税



5%の個人市民税、法人市民税の減税

減税は物価高に対抗する最も効果的な方法です。行財政改革の力強い推進力と経済の活性化にもつながり、増収への循環を導きます。

出産から老後までの充実



みんなで育て、生きがいのある暮らし

学校の過密化の解消、18歳までの医療費および学校給食の無償化を段階的に進めます。健康寿命を延ばし、予防医療の推進など最期まで安心していきいきと暮らせるまちを推進します。

市長の給与を10%カットし、子ども基金の設立や教育への政策へ

政策の詳細はHPに記載しています。

福井 たかお

日々の活動をお伝えしています！

📷 fukuitakao910

📺 福井 たかお (福津市)

プロフィール

昭和63年1月10日生まれ

【学歴・経歴】

・九州大学大学院比較社会文化学府修了（政治学）

・津屋崎のまちづくり会社を経て独立

・元福津市議会議員2期6年

・建設環境委員会委員長（2023-25年）

・議会広報調査特別委員会委員長（2021-25年）

・福津市消防団（団歴12年目）



福井

37歳 **たかお**

無所属

投票日 2月9日 日

投票時間 午前7時から午後8時



明るい選挙イメージキャラクター「めいすいくん」

その一票が 未来を 咲かせる
<< 投票へ行きましょう >>